

【事業の特徴】

所有者へのヒアリングを踏まえ、所有者・利用者の利活用の動機付けの機会として、地域のポテンシャルを再認識するための商店街軒先イベントを開催

● 事業の目的

- 商店街の空き家、空き区画を活用することにより地域を活性化

● 活動エリア

- 大阪市港区、大正区を中心とする大阪市エリア

● 実施事業の概要

- 事業①: 空き家活用セミナーの実施
- 事業②: 地域の魅力の発信
- 事業③: 空き家、空き区画の所有者アンケート、ヒアリングの実施
- 事業④: 空き家、空き区画への入居を促すイベント「のきさきあるこ」の実施
- 事業⑤: 商店街でマルシェイベント開催
- 事業⑥: 空き区画のプランの提示

● 事業実施で得た成果

- 事業①関係: 参加人数109名、相談件数3件
- 事業④関係: 参加人数約1,000名
- 利活用物件数に関する成果: 売却検討中1件、売却済1件、賃貸検討中11件、解体済1件、用途変更による利活用検討中6件

● 事業実施で得た課題

- 商店街内空き家の一時利用から継続的利用への発展

● 構成事業者名及び役割分担(構成事業者名:担っている役割)

- (一社)大正・港エリア空き家活用協議会: 構成員で以下の業務を分担
事業統括、セミナー企画、セミナー講師、相談対応
- (株)クル: のきさきあるこ総括、セミナー講師
- 三浦研 研究室: 相談対応
- 岡絵里子 研究室: まち歩きツール企画運営、セミナー講師
- 港区、大正区: 広報支援

セミナーの様様



「のきさきあるこ」チラシ

